



樗

KEYAKI

第2号

2019. 4. 26

発行

今年度も『笑顔で会える学校』をめざして、 元気にあいさつ！！

去る4月11日（木）から4月17日（水）の1週間、昨年度の後期生徒会役員が中心となり、数えて3回目となる「あいさつ運動」を行いました。年度当初からささゆり学園の児童・生徒に元気を与えたいと、昨年度の役員が企画したものです。今回も『サンドイッチでハイタッチ！』をキャッチフレーズに、元気なあいさつの声が第2ゲート付近にこだましました。ちょうど前期生徒会役員選挙前と重なったため、立候補者もあいさつ運動に加わり、あいさつをしながらアピール運動にも力が入りました。その成果もあってか、昨年度の今の時期よりも、あいさつのできる児童・生徒が増えています。この調子で、今年度もささゆり学園をあいさついっぱいの活気ある学校にしていきたいと思います！



前期生徒会が動き出しました！

4月19日（金）に前期生徒会役員選挙が行われました。投票に先立ち、立候補者による立会演説会がありました。立候補者からは、「みんなが楽しく笑顔で過ごせる学校にしたい」、「生徒主体の学校づくりをしたい」、「みんなが学校にきたい、学校が楽しいと思える学校にしたい」、「心から楽しく思えて笑える学校にしていきたい」、「みんなが安心してきて、過ごしやすい学校にしたい」、「毎日が楽しく笑顔があふれる学校にしたい」、「他学年との交流を進めたい」など、たいへん力強い生徒会活動にける思いが語られました。そして、めざす学校、めざす生徒会活動に向けての公約も、具体的でわかりやすく、聞いている生徒たちの心を揺さぶるような内容でした。公約の中には、地域貢献についてや能勢町の



活性化につながる内容を盛り込んだ候補者もいました。「今年度も生徒たちが輝く学校になっていきそうだ」といううれしい気持ちと、ささゆり学園のことはもちろんのこと、能勢町の未来まで考えてくれていることに感激しました。また、内容もさることながら、立候補者の話す姿勢もよかったです。そして、応援演説で舞台上に上がった人たちも、気持ちがこもった話であったのと、凛として堂々とした態度だったのが、とてもすがすがしく、そして頼もしく思えました。

25日（木）には、前期の生徒総会が開催されました。最初に新生徒会役員（執行部）の認証式があり、校長より大きな期待を込めて、一人ひとりに認証状を手渡しました。その後、執行部より前期活動計画が提案され、続いて各種委員会委員長より活動計画が提案されました。

執行部からもありましたが、この学校をよりよくするのは生徒のみなさん自身です。決して、生徒会執行部だけが生徒会活動をするのではありません。みなさん一人ひとりが生徒会の一員です。その自覚をもって、自分たちの生活をよりよくするために、各種委員会での活動や日頃の活動でがんばってほしいと思います。



新役員を紹介します

会 長	岡崎 啓隆	さん（3B）
副会長	網田 蓮心	さん（3B）
	伊藤 姫花	さん（3A）
役 員	長嶺 綾香	さん（3A）
	塩川 佳音	さん（3B）
	杉田 迅	さん（3B）



明日からGWです。有意義な10日間を！

いよいよ明日から10連休ですね。みなさんの中には部活の試合や練習がある人も多いことでしょう。部活ややりたいことに精を出しながらも、しっかり身も心も休めてリフレッシュしてほしいと思います。「10日間何してたんだろう」と後から後悔することだけはないように、10日間の休みを有意義に活用してほしいと思います。連休明け、元気なみなさんに会えるのを楽しみにしています。

